記者発表資料

平成２７年　５月２６日
秋田河川国道事務所

これからの大雨に備えて

～排水ポンプ車の設置・操作訓練を行います～

大雨やゲリラ豪雨では河川の氾濫のほか家屋の浸水、道路冠水などの「内水被害」※1が心配されるところです。
これからの梅雨や台風による洪水に備え、いざというときに迅速な内水排除の対応ができるよう「排水ポンプ車」※2の設置・操作訓練を行います。

※１「内水被害」とは、大雨・洪水により発生する浸水被害で、本川の水位が上昇することによって支川の水が本川に合流できず、行き場を失って住宅地などにあふれ出す事象を言います。

※２「排水ポンプ車」は、豪雨による河川の氾濫や道路冠水の最前線へ速やかに駆けつけ、排水作業を行う専用車両です。

１．日　時　　平成２７年５月２９日（金）　9:30～16:00

２．場　所　　子吉川左岸　飛鳥大橋上流（別紙参照）
由利本荘市赤沼下地内

〈排水ポンプ車〉



〈排水作業状況〉



〈記者発表先〉：秋田県政記者会

〈問い合わせ先〉
国土交通省　東北地方整備局　秋田河川国道事務所
秋田市山王１丁目１０－２９
TEL　０１８－８６４－４１６７

副所長（河川担当）：中川（なかがわ）　博樹（ひろき）（内線２０４）

防災課長　　：今泉（いまいずみ）　智（さとる）　（内線２８１）

排水ポンプ車操作講習会　場所

